

2025 年 4 月 21 日

各 位

大和フード&アグリ株式会社

農林水産省「令和 7 年度経営発展・就農促進委託事業のうち 第三者継承ガイドライン策定調査事業」の受託について

株式会社大和証券グループ本社の 100%子会社である大和フード&アグリ株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、農林水産省の委託事業「令和 7 年度経営発展・就農促進委託事業のうち第三者継承ガイドライン策定調査事業」（以下「本事業」）を受託いたしましたことのお知らせいたします。

1. 本事業の背景と目的

日本の基幹的農業従事者の平均年齢は 68.7 歳（2023 年時点）と高齢化が進み、今後、後継者不在の農業経営体や農地が全国的に増加することが予測されています。この課題を解決するためには、新規就農や民間企業の新規参入を含めて、農業事業を新しい担い手に引き継ぐ第三者継承の実現が重要となります。

一方で、農業の第三者継承においては、事業評価の難しさに加えて、資産の権利移転等手続きの複雑さや承継後の技術移転、組織移行など多くの課題が想定されることから、関連する知見を有する専門家や支援機関のノウハウ蓄積も必要であり、業界全体で円滑な第三者継承を実現するための仕組みづくりが急務となっています。

本事業は、農業分野の第三者継承ガイドラインの策定を通じて、第三者継承支援を行う支援関係機関や専門家の育成・確保及び円滑な第三者継承の推進体制の構築を図ることを目的に実施されます。

当社は、2018 年の設立以来、収益力ある農業ビジネスモデルの創出・発信を通じ、リスク性資金を農業界へ呼び込むことで、農業の持続可能性を向上させることを目指してまいりました。3 社の農園子会社を運営する他、販売面では自社ブランド立ち上げなどへの取り組みによって、生産品の付加価値向上を実現しています。こうした実績を踏まえて 2023 年 6 月には「伴走型農業コンサルティングサービス」を開始し、農業事業の構想から実践、改善を一気通貫で支援しております。

当社は本事業を通して地域内外の民間企業等による農業分野への参入を促進し、日本の農業の活性化に貢献いたします。

2. 関係当事会社の概要

商号	大和フード&アグリ株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
代表者	代表取締役社長 久枝和昇
設立	2018年11月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・農園子会社の経営、管理・農産物のマーケティング・農業に関連した投資・農業コンサルティング

3. 本件に関するお問い合わせ

大和フード&アグリ株式会社ホームページ

<https://www.daiwa-grp.jp/dfa/contact/input>

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以 上

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress